

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

- ①実施する事業の紹介 ②催事等の参加者募集 ③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和元年6月24日（月）発表

名称等	認知症徘徊模擬訓練 in 仲見世商店街
実施日時	令和元年7月4日（木曜日） 14時～16時
場所	沼津市仲見世商店街
担当	千本地域包括支援センター 勝呂 京子 連絡先 055-962-5932 市民福祉部 長寿福祉課 直通 055-934-4835

1 内容

徘徊高齢者等見守り事業で使用している見守りシールを貼り付けた衣服を着用した徘徊高齢者に対し、商店街・地域住民が声掛け、その後の対応等を実際に体験しながら学んでいきます。なお、沼津市内での見守りシールを使った声掛け模擬訓練は初めての試みになります。

2 目的・理由

認知症高齢者等を発見・保護した時に、誰もがスムーズな声かけ、対応ができるようになることを目的に、地域全体で意識を高め、理解を深めるために行われる模擬訓練に、市が後援をするものです。

3 影響・効果

声かけ・対応の仕方を知り保護から引き渡しまでの時間が短縮されることで、発見者・保護した方、徘徊者本人にとって速やかに不安を取り除くことができ、負担の軽減につながります。また、制度の理解・普及が広がることにより、認知症の方への理解が進むと考えられます。

4 特徴

1グループ10名程度とし、3つのグループに分かれ見守りシールを衣服に貼り付けたモデルを各グループに配置する。発見者・保護した方がどのように声をかけ、QRコードから読み取った連絡先に送信し、どのように見守っていればよいのか訓練します。

認知症徘徊模擬訓練

回覧

in 仲見世商店街

認知症行方不明者が1万人を超えたと言われる昨今、徘徊による行方不明を防ぐ為、一番の支えとなるのが地域の皆様のお声かけです。

認知症徘徊模擬訓練では1日目に認知症について学ぶ『認知症サポーター養成講座』、2日目に『徘徊模擬訓練』を開催します。

今後も増加する認知症の方を地域で支えていきましょう!!

あの人認知症かな?
なんて声かけよう? ?



【参加者募集】

1日目

日時：6月18日（火）

10：00～12：00

場所：第一地区センター

『徘徊模擬訓練』

商店街で認知症役の方に声をかける訓練をします。

『認知症サポーター養成講座』
認知症の病状・対応法を学びましょう

『認知症見守りシールの紹介』
QRコードを使った新しい事業

2日目

日時：7月4日（木）

14：00～16：00

集合場所：大原介護福祉
専門学校

会場：仲見世商店街

裏面参照

申し込み不要！直接集合場所へ！奮ってご参加ください

主催：第一地区コミュニティ推進委員会 第一地区社会福祉協議会

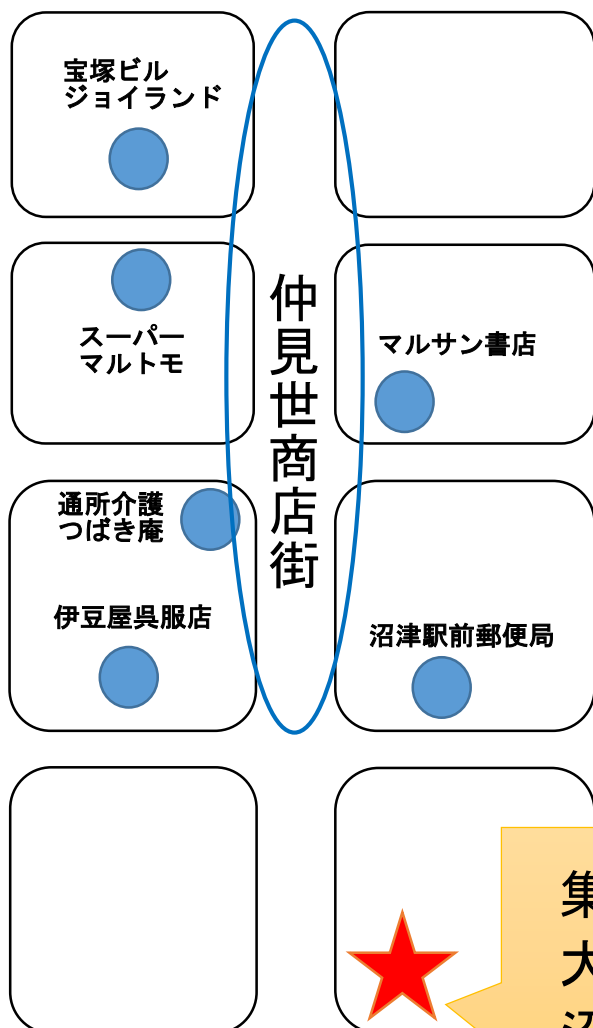
共催：（福）沼津市社会福祉協議会 千本地域包括支援センター

後援：沼津市

協力：沼津仲見世商店街振興組合

【お問合せ】千本地域包括支援センター 055-962-5932

会場



周辺地図

※会場に駐車場はございません。

集合場所
大原介護福祉専門学校
沼津市大手町5丁目5-1 1